

P.54・55 風景を描く

私の「ここがおもしろい！」を切り取ろう

概要 <small>(めあて、学びの目標を含む)</small>	○各自がおもしろいと感じる構図を考えながら、教室及び教室の中から見える風景をタブレット端末を使って切り取る。 ・教室及び教室の中から見える風景から感じる造形的なおもしろさや色彩、光の魅力を基にイメージを膨らませる。 ・構図やフレーミング、視点によって感じる印象が異なることを知るとともに、構想を練る。 ・各自がおもしろいと感じた風景を効果的に表現するために構図やフレーミング、視点を変えるなどの工夫をし、撮影する。 ・撮影した作品を互いに鑑賞し、よさや工夫している点について意見交換する。
評価規準	知 風景に見られる形や色彩、光がもたらす効果を基に、全体のイメージで捉えることを理解している。 技 タブレット端末の特性を生かし、意図に応じてズーム機能などを使い工夫して表している。 発 教室の風景から感じ取った形や色彩、光の魅力を基に主題を生み出し、構図を工夫して表現を構想している。 鑑 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。 感 風景を切り取ることに興味を持ち、各自が感じ取った魅力を伝えるための表現や鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。

■主な準備物

【生徒】・タブレット端末（カメラ機能を使用する）

【教師】・提出用ワークシート（端末上で作成、提出できるもの）

■学習の流れ

段階	活動内容	指導者の働きかけ	評価	留意点及び評価方法など
導入 20分	○P.54▶主題と構図やP.55▶視点を替えて描くを参考にして、見方によって感じる印象が異なることを知る。 ○撮影したい、教室の中から見える風景について考え、主題を絞るとともに、選んだ理由をワークシートに記入する。	○P.16▶構図を参考にして、画面の配置や向きによって印象が異なることを提示し、自分が感じるおもしろさとは何かを問いかける。 ○主題を決められない生徒には、これまでに教室で起きた出来事や思い出から発想するよう促す。 ○タブレット端末のカメラ機能について説明する。ズーム機能も使用してよいことを伝える。	発 態	【ワークシート】 【発言・活動の様子】
展開1 30分	○気になる風景を縦構図か横構図かを考えながら、撮影する。 ○撮影した画像を見て、より魅力的に見せるにはどのように切り取ればよいか、構図などを工夫し、撮り直す。 ○撮影した画像の中で最も魅力を感じた1枚を選び、作品として決める。 ○作品に題名を付ける。	○椅子に乗って上から見下ろしてみたり、床に這うようにして下から見上げてみるなどして、普段とは大きく異なった視点で、撮影するよう周知する。 ※高所からの転倒などがなく、安全指導する。 ○撮影した画像の中から、1枚を選びきれない生徒には、画像の比較をしながら、主題の再確認を促す。	知 技 態	【ワークシート】 【ワークシート】 【撮影した作品】及び 【活動の様子】
展開2 35分	○撮影した作品を全体で共有する。 ○グループ内で、感じ取ったことについて意見交換する。 ○他の人の作品から感じ取ったよさや工夫についてワークシートに記入する。	○1グループ5～6人のグループをつくり、机の上に選んだ作品をタブレット端末に表示した状態で並べさせ、順にローテーションして鑑賞するよう指示する。 ○生徒の作品を基に、撮影意図や表現の工夫について意見交換させる。	鑑 態	【ワークシート】 【発言・意見交換の内容】及び 【ワークシート】
まとめ 15分	○相互鑑賞から発見したことや自分の課題について振り返る。	○普段とは違う視点から眺めたことによる気付きについても考えさせる。	知 態	【ワークシート】 【発言・意見交換の内容】及び 【ワークシート】

◆指導のヒント

生徒に撮影した写真を1枚選ばせるように想定しているが、他にも4枚の写真を1セット（連作）にして、組み合わせ写真として、情景を表現させることもできる。

◆指導のポイント

風景を描かせたいが、さまざまな場所に移動することが困難で、天候にも左右されやすく、時間がかかってしまう。本題材では視点に特化し、風景を切り取ることに重きをおいている。

また、タブレット端末の特性（画面を見ながらの撮影、撮り直し、ズームなどの気軽さ）を生かすことで、カメラ撮影の技能にあまり気を取られずに、構想や主題の生成に力を注ぐことができる。

題材を通して生徒が、構図などだけでなく、風景の中から形や色彩、光の魅力を感じ取れるようになり、実際に風景を描くまでに及ばなくとも風景を捉える姿勢に学びがあればと考える。

〔ワークシートの例〕

		組 名前
撮影したいものや風景		「友達の風景③」「名前」
選んだ理由		題名： よさや工夫：
「友達の風景①」「名前」		「友達の風景④」「名前」
題名： よさや工夫：		題名： よさや工夫：
「友達の風景②」「名前」		撮影中や撮影後に感じたこと
題名： よさや工夫：		